

第 3 区

定数 15 名 候補者 15 名

候補者氏名（受付順）

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

1. 岡田 克典 2. 1962/11/12
3. 東北大学加齢医学研究所呼吸器外科学分野
4. 1988年3月：東北大学医学部卒業
1988年4月：東北大学抗酸菌病研究所外科学部門・大学院研究生
2015年4月：東北大学加齢医学研究所呼吸器外科学分野・教授
5. 呼吸器外科全般と肺移植を専門としております。英文誌編集委員を努めて参りました。専門分野における活動と委員会活動を通じて、日本外科学会の発展のために努力していきたいと考えます。
6. 現職

1. 鈴木 弘行 2. 1966/3/29
3. 福島県立医科大学 呼吸器外科学
4. 1990年 福島県立医科大学医学部卒業
2016/11-福島県立医科大学呼吸器外科学講座教授
2019/4-2022/3 福島県立医科大学附属病院長
2022/4-福島県立医科大学理事兼副学長
5. 世界に冠たる Academic Surgeon の育成と外科医の労働環境の向上を通して、外科学会のさらなる発展のため尽力いたします。
6. 現職

1. 内田 徹郎 2. 1966/11/3
3. 山形大学医学部外科学第二講座
4. 1992年 山形大学医学部卒業
1996年 山形大学大学院卒業
1997年 国立循環器病センター心臓血管外科
2000年 山形大学医学部助手外科学第二講座
2021年 山形大学医学部教授外科学第二講座
5. わが国の外科医療が継続的に発展できますよう、外科医不足が最も深刻な東北の地で微力ながら尽力させていただきたく存じます。よろしくお願ひ申し上げます。
6. 現職

1. 石田 孝宣 2. 1959/9/16
3. 東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野
4. 1987年 東北大学医学部卒
1989年 東北大学医学部 第二外科入局
1998年 東北大学より博士（医学）号取得
2017年 東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野教授
5. 臨床および研究に注力し、外科学のさらなる発展に全力で取り組みます。また、世界をリードする外科医を育成し、外科学の魅力を次の世代に広く伝えていく所存です。
6. 現職

1. 和田 基 2. 1968/8/7
3. 東北大学小児外科
4. 平成 14.3 東北大学大学院医学系研究科修了
平成 19.4～東北大学病院小児外科講師
平成 21.4～東北大学大学院医学系研究科小児外科学分野准教授
令和 3.7～東北大学大学院医学系研究科小児外科学分野教授
5. 日本外科学会および外科学の発展と次世代の外科医育成のために尽力したいと考えております。
6. 現職

1. 丸橋 繁 2. 1967/12/11
3. 福島県立医科大学
4. 平成 6 年大阪大学卒業。平成 15 年大阪大学消化器外科助手。
平成 24 年大阪府立成人病センター外科副部長。平成 27 年福島県立医科大学講師。平成 28 年より福島県立医科大学主任教授（肝胆膵・移植外科）
5. 地域のための若手外科医教育の充実をはかり、働き方改革を実践し、外科医不足解消に向け取り組みます。また、外科医療品質の向上を目指し、グローバルな取り組みとシステム作りに努力致します。
6. 現職

1. 元井 冬彦 2. 1967/12/11
3. 山形大学医学部外科学第一講座
4. 93年東北大学医学部卒業 00年東北大学大学院消化器外科学分野医学博士 02年米国留学(UCSF) 04年東北大学消化器外科学准教授 20年山形大学医学部外科学第一講座教授 23年附属病院副院長兼務
5. 次世代を担う外科医の育成と高度で安全な地域外科医療の充実を両立し、外科学・外科医療の進歩・発展に向かって、微力ながら尽力致します。
6. 現職

1. 大竹 徹 2. 1966/2/18
3. 福島県立医科大学医学部乳腺外科学講座
4. 1990年 福島県立医科大学医学部卒業
1994年 福島県立医科大学大学院医学研究科博士課程修了
2017年 福島県立医科大学医学部乳腺外科学講座主任教授
2019年 福島県立医科大学副理事
5. 乳癌の基礎・臨床研究を通じて、乳癌の検診、診断、手術、薬物療法、遺伝ゲノム医療、患者支援など、あらゆる分野の医療の質向上に努めます。乳癌診療に携わる多職種によるチーム医療の質向上のため尽力します。
6. 現職

1. 川本 俊輔 2. 1968/10/10
3. 東北医科薬科大学・医学部・医学研究科・心臓血管外科学
4. 1993年東北大学卒業。2017年10月より現職。1993年日本外科学会入会。1997年外科認定医。2008年より外科専門医。2017年より外科指導医。
5. 外科医療の進歩発展と安全性向上に努め、若手外科医の育成と日本外科学会のさらなる飛躍のために努力する所存です。
6. 現職

1. 横山 斉 2. 1958/12/21
3. 福島県立医科大学
4. 1983年 東北大学医学部卒業
1991年 東北大学大学院修了(医学博士)
1999年 東北大学医学部心臓血管外科学講座 講師
2001年より福島県立医科大学医学部心臓血管外科学講座 教授
5. 日本外科学会のさらなる発展に貢献する
6. 現職

1. 河野 浩二 2. 1962/12/8
3. 福島県立医科大学 消化管外科学講座
4. 1987 山梨医大卒業
1994 カロリンスカ医学博士
2003 山梨大学第一外科准教授
2011 シンガポール大学外科教授
2016 福島医大消化管外科学講座 主任教授
2022 福島医大 理事 副学長
5. 日本外科学会では、2017年から現在まで代議員を拝命し、教育委員会東北地区委員長、臨床研究推進委員、専門医認定委員などを経験させていただいております。微力ながら、外科学会の発展に尽力いたす所存です。
6. 現職

1. 海野 倫明 2. 1961/7/4
3. 東北大学大学院 消化器外科学分野
4. 1986年3月 東北大学医学部卒業
1988年4月 東北大学第一外科入局
1993年4月 日本学術振興会特別研究員
1995年4月 仙台オープン病院勤務
2005年8月 東北大学大学院 消化器外科学分野 教授
5. 東北大学医学部を卒業して38年、教授に就任してから19年が経ちました。この期間、外科学は大きく進歩いたしました。外科の集大成として第125回定期学術集会を、仙台の地で成功裏に終えたいと思います。
6. 現職

1. 齋木 佳克 2. 1963/9/5
3. 東北大学
4. 1990年東北大学医学部卒, 1995年トロント大学留学, 1997年アルバータ大学留学, 1998年東北大学大学院卒, 2002年ハーバード大学留学, 2010年東北大学大学院医学系研究科教授就任.
5. これまで33年間にわたり日本外科学会に育てて頂きました. 未来を見据え, 次世代を担う若手外科医の育成, 新しい専門医制度の構築を介し, 日本外科学会のさらなる発展のために鋭意努力いたします.
6. 現職

1. 亀井 尚 2. 1966/6/6
3. 東北大学大学院医学系研究科消化器外科学
4. 1991年東北大学医学部卒業, 1999年同大学院医学系研究科卒業. 2016年東北大学大学院医学系研究科消化器外科学教授. 2019年より東北大学病院副院長兼任, 現在に至る.
5. 外科医の減少, 専門医制度, 働き方改革など外科を取り巻く環境は課題が山積しています. 基盤学会である日本外科学会の果たす役割は極めて大きく, 学会活動を通して, 課題解決のために, 力を尽くしたいと思います.
6. 現職

1. 原田 成美 2. 1974/6/10
3. 東北大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科学分野
4. 2000年 秋田大学医学部医学科卒業
2009年 東北大学大学院医学系研究科医科学専攻 腫瘍外科学分野 博士課程 卒業
2017年 東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科 助教
5. 乳腺外科医として, 臨床・研究・教育に携わってまいりました. 若手医師や学生に外科の魅力を伝えるとともに, 多様性の時代に即した外科医の働き方改革, 次世代外科治療の実現に取り組みます.
6. 新任